

厚生労働省指針13物質
文部科学省基準6物質
非配合

F★★★★

低臭

コンクリート・モルタル油泥床水系下塗り材

フローン水系油面用プライマー

油のブリードを遮断します。

用途

油が付着、浸透しているコンクリート・モルタル床・機械工場・修理工場・食品工場

製品仕様

セット内容	容量			外 観		
	主剤	硬化剤	パウダー	主剤	硬化剤	パウダー
7.5kgセット	1.5kg	3kg	3kg	白色粘稠液	褐色粘稠液	灰色骨材
2.5kgセット	0.5kg	1kg	1kg			

硬化促進剤

※温度域毎に硬化促進剤をご用意しております。
施工時の気温に合わせたものを必ず全量投入して下さい。



品 名	容量	外 観	標準塗装面積
フローン水系 油面用プライマー 硬化促進剤	0.9kg	淡緑色液体	0.3kg/m ² ×1回塗りで28m ²
	0.3kg		0.3kg/m ² ×1回塗りで9.3m ²

※標準使用量の0.3kg/m²を必ず
守って下さい。塗布量が少ない
場合、性能が低下します。

可使時間と上塗り可能時間

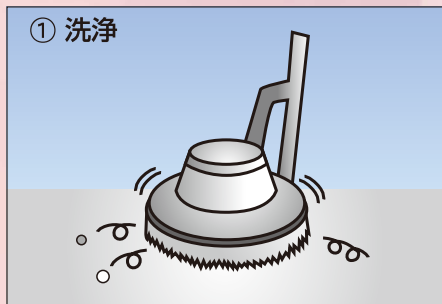
	5℃	10℃	15℃	23℃	30℃	35℃
硬化促進剤タイプ	冬型	冬型	春秋型	春秋型	夏型	夏型
可使時間(分)	15	10	15	10	15	14
上塗り可能時間(時間)	5~24	4~24	5~24	4~24	4~24	4~24

※温度域毎に硬化促進剤をご用意しております。施工時の気温に合わせたものを必ず全量投入して下さい。

※上塗り可能時間は温度、使用量、換気状態によって変化します。乾燥が不十分な状態で上塗りを行うと、反応ガスの影響を受ける恐れがあります。十分に乾燥させ、べたつきが無い事を確認してから次工程に進んで下さい。

ご使用方法

① 洗浄



施工面の油泥を除去し、フローンオイルクリーナーSPにて油汚れを洗い落とし、乾燥させて下さい。

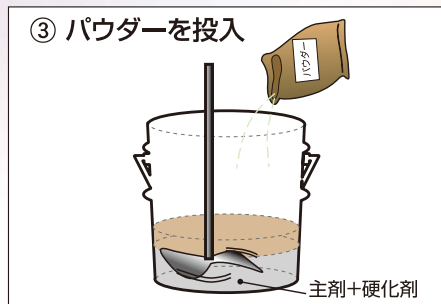
※フローンオイルクリーナーSPの使用方法についてはカタログをご参照下さい。

② 主剤と硬化剤を混合



主剤と硬化剤をペール缶内にあげ混合、電動攪拌機にて充分攪拌する。

③ パウダーを投入



②にダマにならない様に攪拌しながらパウダーを投入。容器内壁についたパウダー等はゴムベラでかき落とし、さらに攪拌する。(攪拌時間の目安:2分間)

④ 硬化促進剤を添加



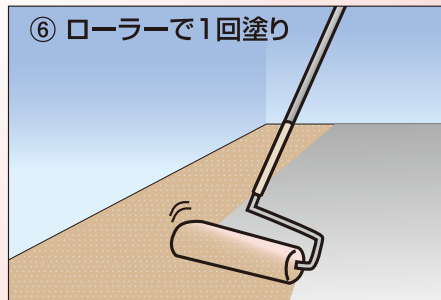
攪拌しながら硬化促進剤を混合、さらに1分程度まねんなく攪拌する。

⑤ 攪拌終了後、速やかに床面に
流し延べる



※容器内に材料を放置すると発熱し硬化が早まります。

⑥ ローラーで1回塗り



⑤をローラーで均一に塗り広げます。

標準塗布量0.3kg/m²×1回塗り

※使用量が少ない場合、性能が低下します。



東日本塗料

■旧塗膜への付着性

旧塗膜	研摩無	研摩有	旧塗膜	研摩無	研摩有
フローン55・50	○	○	フローンアクアエポ	○	○
フローンエポローラー	○	○	フローンヌルサット	○	○
フローンフルトップ	○	○	フローンアクアファースト	○	○
フローン22	○	○	ハイフローン	×	○
AUコート	○	○	水性フロアー	×	○
ソルエボ90	○	○	フローンクリート類	○	○
エボエース	○	○			

■上塗り適性

上塗り塗料	適性	上塗り塗料	適性
フローン55・50※1※2	○	ソルエボ90	○
フローンエポローラー※1	○	エボエース	○
フローンフルトップ※1※2	○	フローンアクアエポ	○
フローン22※1※2	○	フローンアクアファースト	○
AUコート	○	ハイフローン	○
フローンヌルサット	○	水性フロアー	×
フローンクリート類※1※2	○		

※1 厚膜・中膜型床材は、反応ガスの影響を受けやすいため、フローン水系油面用プライマーの乾燥状態によっては、仕上がりが不良になる恐れがあります。十分に乾燥させてから上塗りを行って下さい。(目安:12時間以上)

※2 厚膜材を上塗りする際は、ピンホール防止の為、フローン珪砂7号を混合しシゴキ塗りを行って下さい。

フローン水系油面用プライマー 施工上のご注意

- フローン水系油面用プライマーは室内温度・床面温度が5℃以下、又は室内温度・床面温度が35℃以上、湿度80%以上では施工しないで下さい。硬化時間、硬化後の性能は、施工時の温度に大きく影響されます。
- | 5℃以下 | 15℃～25℃ | 30℃以上 |
|------------------------|---------|--------------------|
| 硬化後退
(カブリ、しわ、軟化等発生) | 最適 | 硬化促進
(ポットライフ短縮) |
- 水分の影響によりフクレ、硬化不良、密着不良を招く場合があります。洗浄後は充分乾燥させて下さい。含水率が高周波水分計ケット社製 HI-520・HI-520-2で測定し、コンクリートレンジの表示値5%以下が目安となります。
 - フローン水系油面用プライマーは、反応硬化型ですから、可使時間に制限があります。施工時の温度、施工面積、作業人員等を考慮して、無駄のないように材料を配合して下さい。
 - ご使用になる環境を充分考慮して、適正な材料と施工法を決定して下さい。
 - 施工時の温度に適した硬化促進剤を選定して下さい。
 - 硬化剤は、空気中の湿気と反応する性質となります。開缶後は、すみやかに使い切して下さい。
 - 混合手順を順守し、必ず電動攪拌機で攪拌を行って下さい。棒などによる手攪拌は絶対に行わないで下さい。また、骨材や硬化促進剤は攪拌しながら投入して下さい。
 - 主剤・硬化剤・骨材は直前に混合し、練り置きはしないで下さい。
 - 攪拌終了後、容器内に材料を放置すると、急激な発熱により発煙する恐れがありますので、事前に坪取りを行い、攪拌終了後は速やかに材料を撤き、施工して下さい。万が一発煙した際は、冷水を注ぎ、冷却して下さい。
 - 塗継ぎは10分以内に行ってください。仕上がりがムラの原因になります。

- 缶に残った材料は、次の材料に混合しないで下さい。ポットライフが短くなります。
- 標準使用量以上を塗布した施工を行うとフクレの発生、経時による塗膜の反り等の塗膜異常が発生する恐れがあります。
- 良好な作業性や仕上がりを得るためには、ハイパイルローラー(推奨ローラー: Wonder、PEACH)の使用をお勧めいたします。
- 長時間施工しますとローラーが固まってしまう為、使用するローラーは、30～50㎡毎に交換して下さい。
- 床暖房やロードヒーティング床面には塗装しないで下さい。剥離や雪解けが悪くなるなどの不具合が生じる場合があります。
- フローン水系油面用プライマーの上塗り可能時間は、施工時の温湿度や換気状態によって変化します。十分に乾燥していることを確認してから上塗りを行って下さい。乾燥が不十分な状態で上塗りを行うと、フクレの原因となります。
- 施工時には引火、爆発、中毒等の事故防止のため、十分に換気し、有機ガス用防毒マスク、保護メガネ、保護手袋等、保護具を着用して下さい。発火原因となる電気溶接、ガス溶断との並行作業を避けて下さい。
- 材料の保管、取扱いについては消防法、労働安全衛生法、その他に基づき、充分な管理を行って下さい。また直射日光を避け、水に濡れないように屋内に保管して下さい。
- 直接皮膚に触れないよう十分に注意して下さい。もし触れた場合は、ウエス等で十分に拭き取り中性洗剤で洗って下さい。
- 開缶後は、速やかに使い切ってください。貯蔵する場合は、直射日光を避け、乾燥した冷暗所に保管して下さい。
- 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時および施工後の換気を充分に行ってください。
- 容器、使い残しの塗料を廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物業者と委託契約して処理して下さい。

●フローン水系油面用プライマー

引火性あり	警 告	有害性あり	感作性あり
	1.引火性の液体である。 2.有機溶剤中毒の恐れがある。 3.健康に有害な物質を含有している。 4.皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。		
業 務 用	<注意事項>1.通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起こす恐れがありますので、取り扱いについては、容器に表示された注意事項を守って下さい。 2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取り扱いを避けて下さい。 (呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。) ※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。 ※SDSは弊社HPIにて閲覧、ダウンロードしていただけます。トップページから製品情報のページにアクセスし、各種SDS一覧をご参照下さい。		

●お問い合わせは……

東日本塗料株式会社



本 社 / 〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
 埼玉工場 / 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
 仙台営業所 / 〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
 新潟営業所 / 〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
 静岡営業所 / 〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063



※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。
 ※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。
 ※このカタログは植物油インキを使用し、環境保全や大気汚染の低減に貢献しています。
 ※本書に収録したものの一部または全部の無断複製、転載を禁じます。

URL <https://www.hnt-net.co.jp>

CATALOG NO.5

24.10.3000